



令和4年7月13日

各位

上場会社名 津田駒工業株式会社
代表者 代表取締役社長 COO 山田 茂生
(コード番号 6217)
問合せ先責任者 常務取締役管理部門統括 松任 宏幸
(TEL 076-242-1110)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、令和4年1月17日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

令和4年11月期通期連結業績予想数値の修正(令和3年12月1日～令和4年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	35,500	△1,100	△1,100	△1,100	△172.18
今回修正予想(B)	33,500	△1,500	△1,500	△1,500	△234.79
増減額(B-A)	△2,000	△400	△400	△400	
増減率(%)	△5.6	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (令和3年11月期)	27,796	△3,723	△3,605	△4,495	△703.61

修正の理由

繊維機械事業では、市況は総じて回復傾向となっており、中心市場であります中国・インド市場向けに新型エアジェットルーム・ウォータージェットルーム、サイジングマシンの受注が堅調に推移しております。また、工作機械関連事業においても、好調な工作機械業界を背景に、堅調に推移しております。

取り巻く環境が回復傾向にある中、更なる受注の積み上げ、生産・売上の拡大、総経費の圧縮等により、下半期での黒字転換を進め、通期での損失の圧縮を図ってまいります。

通期の業績予想につきましては、下半期では黒字転換を見込むものの、第2四半期の業績が計画を下回ったことから、売上高は33,500百万円、営業損失1,500百万円、経常損失1,500百万円、親会社株主に帰属する当期純損失1,500百万円に下方修正いたします。(詳細は、本日公表いたしました「令和4年11月期第2四半期決算短信[日本基準](連結)」をご参照下さい。)

以上